

非小細胞肺癌患者を対象とした PD-L1 の発現の観察研究

1. 研究の対象

- ① 診療内容と予後の情報が診療録から取得出来る患者
- ② 非小細胞肺癌と確定診断された患者
- ③ 術前化学放射線療法後に手術を行った患者
- ④ 生検と手術検体が入手可能な患者

2. 研究目的・方法

主要目的

術前化学放射線療法での PD-L1 (programmed death-ligand 1) の発現に与える影響を評価する。

副次目的

術前化学放射線療法での免疫関連マーカー(腫瘍浸潤 T 細胞など)の発現に与える影響を評価する。

探索的目的

該当なし。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の項目について、既存の試料(または情報)を取得する。

- 1) 患者基本情報:カルテ番号、イニシャル、年齢、性別、診断名、病期、生存期間、術前治療の奏効率、PS、既往歴、初診日、免疫抑制薬内服の有無、喫煙歴、組織型、原発巣の部位、腫瘍最大径、Grade3 以上の有害事象
- 2) 免疫関連マーカー(PD-L1、T 細胞 など)

4. 外部への試料・情報の提供

協同研究機関である神戸大学医学部呼吸器内科学講座へ検体を提出します。その際には、その作成元となった患者さまの情報はわからないように暗号化します。当院にてどの方から作成したものかわかるように、暗号連結化を行います。

5. 研究組織

神戸大学医学部附属病院呼吸器内科

大阪国際がんセンター 呼吸器内科

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 診療主任 國政啓

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究代表者：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 主任部長 今村文生

以上